



自主

健康

知性



寒河江市立陵西中学校
学校だより
令和8年3月20日号
文責：校長 井上信宏

大きな希望を胸に37名が巣立ちました

3月14日（土）に、第49回卒業証書授与式が行われ、37名の卒業生が学び舎を巣立ちました。卒業式には多くのご来賓の皆さま、学校運営協議会の皆さまにご臨席をいただき、卒業を祝っていただきました。また、卒業式では伊藤さんが「別れのことば」を述べたあと、卒業生が素晴らしい合唱を披露してくれました。このような厳粛な中にも感動的な卒業式を行うことができたのも、温かく見守ってくださった保護者の皆様、ご支援くださいました地域の皆さまのお陰と思っています。本当にありがとうございました。



受賞おめでとう

<皆勤賞>

大沼さん 布川さん
藤倉さん 横山さん

3年間、1日も休まず登校した生徒4名に皆勤賞を授与しました。本人の頑張りもさることながら、ご家族のご協力があったことだと思います。皆勤賞の皆さんとご家族に心から拍手を送りたいと思います。

令和7年度寒河江市スポーツ協会表彰 栄光賞 男子バレーボール部

3月5日号の学校だよりで、寒河江市スポーツ協会の表彰についてお伝えしましたが、男子バレーボール部も栄光賞を受賞していました。たいへん申し訳ございませんでした。

別れのことば

本日は私たち卒業生のために、このような素晴らしい卒業式をしていただき本当にありがとうございます。中学校生活の中でお世話になった方々に感謝の言葉を述べさせていただきます。

一年生の皆さん。(省略)何をしたらいいかわからないこともあると思いますが、そんな時は、その団結力で乗り切ってください。応援しています。

二年生の皆さん。私達三年生はとても助けてもらいました。(省略)どんなときも諦めず、自ら行動することができれば、尊敬される三年生になるはずです。生徒会長を中心として団結し、今よりもっと元気で活発な陵西中を創り上げてください。応援しています。

保護者の方々。いつも私たちを支えてくれました。学校での話を楽しそうに聞いてくれたり、仕事があるときや休日でも、活動への送り迎えをしてくれたり助けられました。辛いときは真剣に相談に乗ってくれ、いつも一番そばにいて私たちを支えてくれました。今私たちがこうして成長して無事に卒業式を迎えられているのも、家族が私たちを支えてくれたおかげです。本当にありがとうございました。ここにいる一人ひとりが、家族に感謝の言葉を言うと思うので、楽しみにしててください。

先生方。この三年間とてもお世話になりました。勉強や生徒会活動で困っているとき、いつも優しく教えてくれました。私達が、成長出来たのは、先生方のおかげです。(省略)長い間ありがとうございました。

そして、最後に三年生。この三年間は一瞬のように感じるけれど、本当にいろんなことがありました。一年生の頃、知らない人ばかりでとても緊張しながら生活していました。地域探訪に行ったところから、みんなが仲良くなって、とても居心地が良く安心できるようなクラスになっていったと思います。二年生では、すこしずつ活動が自分たち主体になっていき、大変になってきたのを覚えています。陵西祭では、最優秀賞を取るためにみんなで一致団結して本気で合唱に取り組みました。結果としては、おしくも最優秀賞には届かず悔しい思いをしたけれど、あの時みんなで団結して全力で取り組んだことは、一生忘れないような思い出になりました。

そして、三年生になってからは、たくさん活動に取り組みました。花笠パレードでは、短い練習時間だったけれど、暑いなかみんなで励まし合いながら進んでいき、ゴールについた時は本当に嬉しかったです。休憩時間で浴道の方の差し入れをこっそりみんなで分け合って食べたことはよく覚えています。疲れてクタクタなのに帰りのバスで歌い続ける体力には本当に驚きました。本当に楽しかった。その後の夜の暗い学校で帰りの会をしたのは、とても新鮮な気分ワクワクしました。

修学旅行では、二年生から考えてきた、寒河江市のPR活動をした後のディズニーに行く時のみんなの喜び方は、すごかったです。でも、なにより楽しかったのは、帰りの新幹線とバスでカードゲームをしたり歌ったりしたことです。

さがえ神輿の祭典では、みんなで大騒ぎしながら神輿を担いでいきました。他の学校が後半になっていくにつれ元気がなくなっていくのに対し、私たちはどんどん活気が出ていくのが陵西中らしかったです。みんな汗だくで肩が痛いのに担いで、終わった時の達成感をとても感じました。

こうして三年間の思い出を振り返っていると、私たちのクラスは、他の学校のどんなクラスよりも仲が良く、みんなが楽しめるクラスだったと思います。だから、もっとこのクラスでいろんなことをして、いろんなところに行って、一緒に過ごしたかった。でも、卒業です。三年生のみんな、今まで本当にありがとう。

私たちは、これから別々の進学先で生活していきます。多くの方々からこれまで教えていただいたことを忘れず頑張っていきます。



令和八年三月十四日

卒業生代表 伊藤